

学年	教科等	単元等	活用アプリ
小1	国語	聞く・話す「なにななクイズをかんがえよう」	オクリンクプラス ペンツール

## 授業内容

ものの特徴をとらえて、それが何かをあてるクイズを二人で話し合いながら考えよう

## 準備：

- ・共有コードを使用してカード（アイデアカード2枚・クイズカード5枚）を取得する。
- ・準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。

## 授業の流れ：

1. 二人組になり、どちらか片方のタブレットで取り組む。二人でアイデアカード①を開き、クイズの問題にする「もの」を1つ決めて、1枚目のカードに絵で表す。
2. アイデアカード①を見ながら、問題にした「もの」の特徴を二人で考え、「かたち」「いろ」「ようす」「はたらき」から、絵の中に特徴を書き加える。
3. 二人でアイデアカード②を開き、1枚目のカードに書いた絵や特徴をもとに、クイズのヒントを3つ書く。
4. アイデアカード②のクイズを、先生に出題して、先生に答えてもらい、クイズが「かんたん」か「むずかしい」のどちらかに丸を付けてもらう。
5. なぜ「かんたん」もしくは「むずかしい」だったのか二人で考えて、クイズのヒントをもう一度考え直してみる。必要なときは、先生にアドバイスをもらう。
6. アイデアカード②の特徴のヒントを見直し、順番も決定したら、二人のクイズカード（表紙カードに二人の名前、ヒント①～③のカードにヒントを1つずつ、こたえのカードに絵を描く）を完成させる。
7. 完成した二人のクイズ（5枚）カードを連結して提出ボックスに送る。
8. クラス全体でクイズ大会をする。

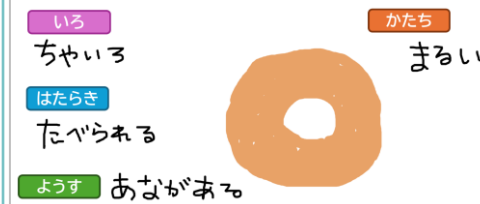
※2～3時間想定

サポータ  
おすすめ  
ポイント

- ・先に絵で表現することで、二人でヒントを考える際に同じ目線で考えることができます。
- ・ヒントを考える時やクイズを作成する時に、ヒントの順番について話し合うことで、より効果的な内容に練り上げることができます。

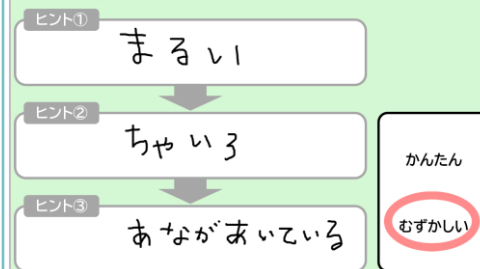
## アイデアカード①

クイズにしたいものの えをペンツールでかこう

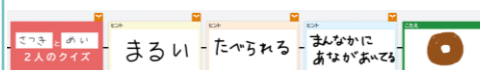


## アイデアカード②

なにななクイズのヒント



## 2人のクイズカード



## 共有コード

共有コードを入力、または  
カメラを起動して  
二次元コードを読み込む



pb01KA7NFGTM79HZV461CTEDXSA8